



[SPORTS BRUSHED POWER BEC ESC]
Ver.1.00

■はじめに

この度はG FORCE製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。R/C用製品は大変な出力を持つため、取扱いを誤ると非常に危険です。本説明書を最後までお読みになり、正しい手順でご使用ください。本製品は1/10電動RCカー専用の製品です。その他の用途へのご使用はおやめください。使用上の損害について、弊社では一切の保障義務を負いません。製品価格の範囲内での保障とさせていただきます。

■製品特徴

- 使い方カンタン! オートセットアップ
- タミヤコネクター&ギボシコネクター採用
- 前進 / ブレーキ / 後進
- ノイズキラーキャパシタ内蔵
- 2セルLiPo 電圧カット機能搭載
- シルバールアルマイトヒートシンク採用



安全にご使用頂くために次の事項をお守りください

- 本製品はおもちゃではありません。14歳未満の方がご使用の際は保護者監視の下でお使いください。
- 本製品は防水ではありません。水滴や結露などには十分にお気をつけください。回路がショートする危険があります。
- ESCの端子部や基盤を改造しないでください。
- 本体同梱のケーブル、コネクターを使用してください。規格の異なる製品を使用するとトラブルの元となります。
- 端子部にはハンダゴテを5秒以上当てないでください。内部基盤の破損に繋がります。
- 車体に搭載する際、ESC周辺にはスペースをあげ、放熱のための空気の流れを確保してください。
- 車体に搭載する際、金属パーツやカーボンパーツなど通電性の素材によるショートには十分にお気をつけください。
- バッテリーコネクターの逆接にお気をつけください。ESCが破損します。
- ニュートラル設定やプログラム変更などを行なう場合にはモータービニオンを外すか車体を台などに載せてタイヤを浮かせるなど、不意のタイヤの回転に十分にお気をつけください。
- ケーブル類の接続は確実に行ってください。走行中に外れるとショートの可能性が大変危険です。
- モーター進角やギヤ比の設定によっては大きな発熱の可能性あります。
- 送信機の電源を先に入れてからESCのスイッチをONにしてください。走行終了後はESCを先にOFFにし、それから送信機の電源を落としてください。順番を間違えると大変危険です。
- ケーブル類の取り回しには十分にご注意ください。ヒートシュリンクや絶縁テープなどを使い端子・ケーブルのショートを防ぐようにしてください。
- 走行終了後は速やかにバッテリーを外してください。接続したままにしていると発火や発熱の危険があります。また、LiPo、LiFeバッテリーが過放電になる可能性もあります。
- 本製品は対応するバッテリー(LiPo2セル、LiFe2セル、NiMH、Cd4-6セル)以外ではご使用になれません。
- 弊社は本製品の使用によるいかなる損害にも保障する責任を負いません。
- 本製品は2.4GHz送受信機専用です。27MHz、40MHzでは使用しないでください。
- フタバ製、タミヤ製送受信機をお使いの場合、スロットルCHをリバースに切替えてください。

ESCを使用するための準備

■ESCの搭載位置について

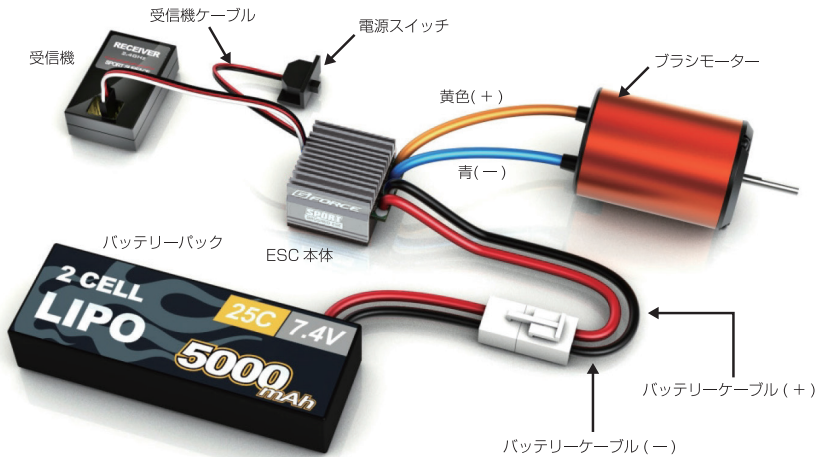
ESCを車体に搭載する際は受信機とは密着させず、可能な限り離して設置するようにしてください。走行中のESCからの電気ノイズで受信機に影響を及ぼす場合があります。モーター、バッテリーへの配線は可能な限り短くしてください。不意の断線や走行中の巻き込みの可能性を少なくできます。ケーブル長が長くなる場合はナイロンバンドなどで束ねてください。ESCの冷却のため、風の流れのよい場所に設置してください。

■ESCの車載方法

RC用の両面テープを使用して搭載してください。接着剤などを使用して搭載しないでください。電源スイッチが操作をしやすい位置、角度を考慮の上で車載位置を決めてください。

■接続概念図

- 1) 受信機コネクターを受信機のスロットルCHに接続します。
- 2) ESCとモーターを接続します。
- 3) ESCとバッテリーを接続します。



Note: 1

走行後のESCは発熱し、非常に高温になる場合があります。ESC本体の温度が下がってから次の走行を行なうようにしてください。

Note: 2

走行中の衝撃などでの誤作動を防ぐため、モーターが回転している状況ではスイッチを押してもOFFにすることはできません。モーターの回転を止めてからスイッチをOFFにしてください。その後は速やかにバッテリーを外すようにしてください。

低電圧カットオフ機能の設定方法

■LiPoで走行する場合(出荷時はこの設定になっています)

1. 送信機のスロットルトリガー(スティック)をフルスロットルの位置にしたままESCの電源をONにします。赤色LEDが点滅し「ビッ…ビッ…ビッ」とピー音が鳴ります。3秒待って、スロットルトリガー(スティック)をニュートラルにします。
2. ニュートラル状態で1秒待ちます。
3. スロットルトリガー(スティック)を再度フルスロットルにします。LEDが赤から白に変われば設定は完了です。



■LiFe, NiMH, NiCdで走行する場合(※特に過放電に充分注意してください)

1. 送信機のスロットルトリガー(スティック)をフルスロットルの位置にしたままESCの電源をONにします。赤色LEDが点滅し「ビッ…ビッ…ビッ」とピー音が鳴ります。3秒待って、スロットルトリガー(スティック)をニュートラルにします。
2. ニュートラル状態で1秒待ちます。
3. スロットルトリガー(スティック)を再度フルスロットルにします。白色LEDが消灯すれば設定は完了です。



LED点灯状況の説明

ESCのLEDは状態によって次の表の通り、白・赤・緑で点灯・点滅します。

ニュートラル	赤LED点灯
スロットル・ブレーキ操作中	緑LED点滅
フルスロットル/フルブレーキ	緑LED点灯
低電圧カットオフ機能・有効	白LED 点灯
低電圧カット動作	赤LED点滅

仕様

連続最大電流 / 瞬間最大電流	60A/200A
使用可能モーター	ブラシモーター
対応スケール	1/10 電動カー、1/12 電動カー
使用可能ターン数	15Tまで (※ギア比やタイヤ、路面状況によっては15TでもESCが破損する場合があります)
抵抗値	0.0018 Ω
対応バッテリー	2S LiPo, 2S LiFe, 4.8-7.2V NiMH(Cd) ※LiFeの場合はカットオフ機能が無効になります。
BEC 電圧・電流値	6V / 3.0A
サイズ	35.3×32.4×19.7mm (LxWxH)
重量	38g (ケーブル等含)
冷却 FAN 動作条件	8V@0.2A, MAX 12.6V
モーター制御	前進/ブレーキ/後進

保証・修理規定

保証については、初期不良品のみに対応となります。保証を受ける際には領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが必須です。購入時期を証明できない場合には初期不良品としての対応は致しかねます。初期不良品につきましてはお手数ではございますが、弊社へお送り頂く前に事前に電話にて弊社までご連絡頂けますようお願い致します。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。

※税込定価の60% (送料・代引手数料別)

初期不良交換、修理有償交換ともに付属品等を完備のうえで送りください。欠品があった場合、交換対応をお断りさせていただくことがあります。ご不明な点は弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

製品カスタマーサポート: 03-6206-0059 電話受付: 月曜日～金曜日(祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

受付時間: AM10:00～PM18:00 (弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承ください)

<随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照ください>

www.gforce-hobby.jp

G FORCE 販売元: 株式会社ジーフォース
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階

※製品改良のため、予告無く仕様変更になる場合がございます。
当社に無断で複写・転写・転載を禁じます Copyright © 2020 G FORCE, Inc. All Rights Reserved